

2006年度国立遺伝学研究所共同研究・研究会追加採択一覧

共同研究A

整理番号	研究代表者			研究課題	新規継続の別	所内研究代表者		
	所 属	職	氏 名			所 属	職	氏 名
68	早稲田大学	教 授	大山 隆	細胞分化に伴うクロマチンの構造変化：DNA高次構造の役割	新 規	分子遺伝研究部門	助教授	深川 竜郎
69	横浜国立大学医学部	教 授	五嶋 良郎	神経回路形成と細胞内パターンニングの研究	新 規	発生遺伝研究部門	教 授	広海 健
70	福岡女子大学 人間環境学部	助 手	美濃部純子	ヒドラのnoggin様遺伝子の解析	継 続	発生遺伝研究部門	助教授	藤澤 敏孝
71	独立行政法人 理化学研究所脳科学 総合研究センター	チー ム リ ー ダ ー	吉原 良浩	To12トランスポゾンによるジーン トラップ法を用いたゼブラフィッシュ 嗅覚神経系の遺伝学的解析	新 規	初期発生 研究部門	助教授	川上 浩一
72	筑波大学 下田臨海実験セン ター	講 師	笹倉 靖徳	カタウレイボヤ・トランスポゾン 挿入突然変異体の単離と解析	新 規	初期発生 研究部門	助教授	川上 浩一
73	独立行政法人 理化学研究所バイオ リソースセンター	研究員	太田 聡史	ヒト、チンパンジー、マウスそして ラット間のゲノムレベルでの進化パ ターンの推定	新 規	集団遺伝 研究部門	教 授	斎藤 成也
74	京都大学大学院 理学研究科	助教授	加藤 毅	数学と遺伝学の接点	新 規	集団遺伝 研究部門	教 授	斎藤 成也
75	東京工業大学 生命理工学研究科	教 授	岡田 典弘	トランスジェニックマウスを用いた AmnSINE1配列由来の遺伝子発現制御 領域の解析	新 規	集団遺伝 研究部門	助 手	隅山 健太
76	東北大学大学院 農学研究科	助 手	岸谷 幸枝	アブラナ科植物の器官特異的にメチ ル化が変化する遺伝子の同定	新 規	育種遺伝 研究部門	教 授	角谷 徹仁
77	神戸大学理学部	助教授	工藤 洋	Arabidopsis属の開花時期制御遺伝子 の多様性と環境適応	新 規	育種遺伝 研究部門	教 授	角谷 徹仁
78	東京理科大学 基礎工学部	教 授	松野 健治	Notch受容体の活性化に必要な後期エ ンドソーム局在化の研究	新 規	構造遺伝 学研究セ ンター	助教授	鈴木えみ子
79	東海大学医学部	助教授	小見山智義	ミトコンドリアゲノム多様性に基 いた二ワトリやキンギョの進化的 研究	新 規	生命情 報・DDBJ 研究セン ター	教 授	五條堀 孝
80	長浜バイオ大学 バイオサイエンス学 部	教 授	池村 淑道	自己組織化マップ(SOM)法によるタ ンパク質の機能推定法の確立	新 規	生命情 報・DDBJ 研究セン ター	助 手	阿部 貴志

研究会

整理番号	研究代表者			研究課題	開催予定 期日	所内研究代表者		
	所 属	職	氏 名			所 属	職	氏 名
15	近畿大学医学部	教 授	池上 博司	多因子疾患の遺伝解析：糖尿病・メ タボリックシンドロームを中心に	2007.3.16 ～3.17	系統生物 研究セン ター	教 授	城石 俊彦
16	国立遺伝学研究所 生命情報・DDBJ研究 センター	教 授	菅原 秀明	生物情報資源の相互運用性	2007.1.19 ～1.19	生命情 報・DDBJ 研究セン ター	教 授	菅原 秀明